

おれんじ通信

22

知って支える認知症

正しく知ろう / ②～せん妄

せん妄とは体調不良がきっかけとなり意識がぼんやりとする状態のことです。入院などの際に急激に起こり、「亡くなった母が会いに来た」「虫がいっぱいいる」などの認知症のような幻覚や昼夜逆転などさまざまな症状を引き起こします。会話はできますが、ぼんやりとしているためにすぐに忘れて、混乱が強くなったりするため、「急に認知症が進んだ」と心配になりますが、認知症とは異なります。



通常は体調が回復すると、時間とともに元の状態に戻ります。

せん妄を正しく理解し、普段より見守りを増やして過ごしてください。

【認知症のことなど介護の相談は地域包括支援センターへ】

市内22か所の地域包括支援センターで相談ができ、支援制度などを案内します。連絡先などは市ウェブサイトをご覧ください。※同センターヴェルディ八戸ノ里は4月より業務日が月曜日～土曜日(日曜日と年末年始を除く)となります。

◇ ◇
今回は「専門家に聞く認知症ケアのヒント」です。なお、おれんじ通信への意見をお寄せください。

☎地域包括ケア推進課 06(4309)3013、FAX06(4309)3848